

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	ライズ児童デイサービス川崎西口		
○保護者評価実施期間	2025年 1月 31日		～ 2025年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	40	(回答者数) 33
○従業者評価実施期間	2025年 1月 31日		～ 2025年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数) 13
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 14日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様が楽しみながら色々な事に興味を持ち自らの得意とする分野や活動を見つけ 御子様の自立度をツールを通して支援出来る事業所です。「やりましょう!」では無く「やってみたい!」と言う御子様の気持ちを尊重出来る様な視野の広がりを提供しつつ未来へ向けてサポート致します。	お子様も保護者の方々も時代のトレンドのキーワードで御理解して頂けるツールを用いて保護者の皆さんも参加して頂き、御子様と御一緒に参加活動する中で御子様の新たな発見の機会を企画し取り組んでいます。	外部機関や関連事業所と連携を取りながら新しいカリキュラムの導入や他施設での体験や見学の機会を増やして行きます
2	お子様方の未来を保護者の皆さんと考えて行く事をテーマに「未来の扉」というテーマにて関連機関や成人施設の支援者の方や卒業生の皆さんより経験談や体験談等を保護者の皆さんに御説明や質疑応答の機会を作り保護者の皆さんの安心感を持って頂く切っ掛けをカリキュラムやイベントとして開催しています。	お子様の御年齢問わず将来の事を気にされている保護者の方々の気持ちを理解し、気にされている内容等を聞き取り関連機関や事業所の責任者の方に事前に相談し多様な形式の企画イベントを開催し他事業所との横繋がりを作る取組を続けています	就労A 就労B 相談支援員 就労移行支援事業所 訪問看護事業所 生活自立訓練事業所 療育センター等 様々な機関と交流を続け御利用の御子様方や保護者の方へフィードバックさせて頂く機会を更に強化して行きます
3	お子様方の取り組まれたイベントや活動の内容を出来るだけ映像や他資料を制作し個々の対象の保護者の方へ御子様の「ひとつひとつの積み重ね」として共有させて頂いています。普段では見られない友達との協力活動の様子や自立心から参加している活動内容など、その場で見ることが出来ない保護者の皆さんへプレゼンテーションさせて頂いております	保護者の声より「うちの子どもは きつと●●は しないと思います」では無く実際 活動体験した所「こんな事が出来ましたよ!」と保護者の皆さんへ極力御子様の達成した事や気持ちをお伝えする事を意識的に行っております	今後もチャレンジ出来ない事や体験した事が無い事を軸にお子様方の興味や視野を広げる機会を企画し御子様と職員一緒に充実感ある活動内容を時代の流れと進化を合わせて実施していきます

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	非常勤職員の皆さんの前向きな支援と限られた時間内での支援時間にて正社員との歩み寄りが更に出来ればと思っています。	全職員が大きなイベントカリキュラムや支援共有の出来る機会を増やして行く手段を検討したいと思います	共有方法のツールを増やして行く(ツール内容は何が一番効率良いか検証) 事と実際に全職員が対面で揃う機会を作る取り組みをして行きます
2			
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 ライズ児童デイサービス川崎西口（放課後デイ）

公表日 令和7年3月1日

利用児童数 令和7年2月10日

回収数 33

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	32	1	0	0		
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	31	0	0	2	児童数と職員数の人数規定が、わからなかったため答えられませんでした。	御説明不足にて申し訳御座いません。適正な職員人数よりも多く配置させて頂いております。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	28	4	0	0		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	33	0	0	0		
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	28	0	2	2		
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	31	2	0	0		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	32	0	0	0		
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	31	0	0	2		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	31	0	0	2		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	31	1	0	0		
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	29	0	0	4		
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	32	1	0	0		
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	30	3	0	0		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	33	0	0	0		
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	31	2	0	0		
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	30	3	0	0		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	33	0	0	0		
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。	32	1	0	0	ニーズが無ければ特に行わなくて良いと思います。	保護者と御子様方の合同のイベントや保護者の方のみの将来の為の成人企業の説明会等を通して交流の場所とさせて頂いております。御気軽の御参加下さい
19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	32	1	0	0			

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	32	1	0	0		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	28	1	0	3		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	33	0	0	0		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	29	1	0	3		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	28	4	0	1		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	28	4	0	1		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	30	0	0	3	今まで大きな事故などは無いので、わかりませんが、子供の様子等が気になったりされると直ぐに御連絡下さいませ	発病や少しでも気になる事が 御子様に見られる場合は直ぐに御連絡をさせて頂いております。お仕事中の保護者の方々は急な御連絡申し訳御座いません
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	33	0	0	0	いつも楽しみにしております。	そのお言葉が一番うれしく思います 有難う御座います
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	33	0	0	0	「明日はライズで●●やるんだ～」と楽しみにしている様です。	お子様自ら言葉で発信して頂ける事は嬉しく思います。今後とも遊びを通して楽しめる居場所としてカリキュラムにてご支援させて頂きます
	29	事業所の支援に満足していますか。	33	0	0	0	調理プログラムを定期的に実施している放課後デイが少ないので有難う御座いますいつも有難う御座います。これからも宜しく御願い致します	お子様方が楽しめる支援カリキュラムや楽しく共に過ごせる職員スタッフの育成にも引き続き前に歩んで行きます。こちらこそ有難う御座います

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		ライズ児童デイサービス川崎西口（放課後デイ）				公表日	令和7年 3月 1日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	13	0	支援カリキュラムの目的により部屋内のマットの色分けでスペース確保をしています。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	13	0	マンツーマン対応の御様が御利用の場合は職員の適正人数にプラス1名をしています。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	10	2		トイレが狭いので御様の様子によってはトイレサポートが大変な時があります。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	13	0			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	13	0		イベントカリキュラムによっては別室があると良いかと思えます	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	12	1			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	13	0			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	13	0			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	11	0			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	9	0		企業側へ非常勤スタッフの研修の参加する要件の見直し出来れば御願いたい	
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	12	0			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	10	0			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	10	0			
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	11	0			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	11	0			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	10	0			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	10	0			
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	12	0	日々遊びを通して活動プログラムを実施している中定期的に大きな保護者参加型の活動イベントを開催しております	保護者の皆さんが普段とは違う御様の様子が見られる様に、これからも多様なカリキュラムを導入し続けます	

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	13	0	お子様の支援カリキュラムによって集団活動と個別活動のすみわけをしています。	個別・集団に限らず御子様方の興味を持てるツールを用いてグループやサークル的な形で目的に応じた編成で活動を行って行きます
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	12	0		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	13	0		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	12	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直し必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	12	0		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	11	0		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	12	0		
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	11	0		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	11	0		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	12	0		
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	10	0		
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	12	0		
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	10	0		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	12	0		
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	9	0		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	12	0		
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	11	0		
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	11	0		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	13	0		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	12	0		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	12	0	保護者の方々の現状の不安や将来の不安等様々なニーズに御対応させて頂く様な気軽に来所して頂ける場所でもあり話しやすいスタッフの育成に取り組んでいます	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	11	2		
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	10	0		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	13	0		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	13	0		
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	13	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	13	0	支援交流会に参加をしネットワークを拡大し様々の情報を受け入れ支援に取り入れて行くスタイルを心掛けております。	社会人になる前に必要な「コミュニケーション」「自立生活訓練」に近いカリキュラムを遊びを通して導入しています
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	12	0		
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	11	0		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	13	0		
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	12	0		
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	11	0		
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	13	0		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	13	0	朝礼や終礼や共有伝達ノート等に記録をし職員全員が把握できる様に心がけております	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	13	0		企業側へ非常勤スタッフの研修の参加する要件の見直し出来れば御願いたい
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	11	0	現在 身体拘束を必要とされていらっしゃるお子様方はいらっしゃいません		